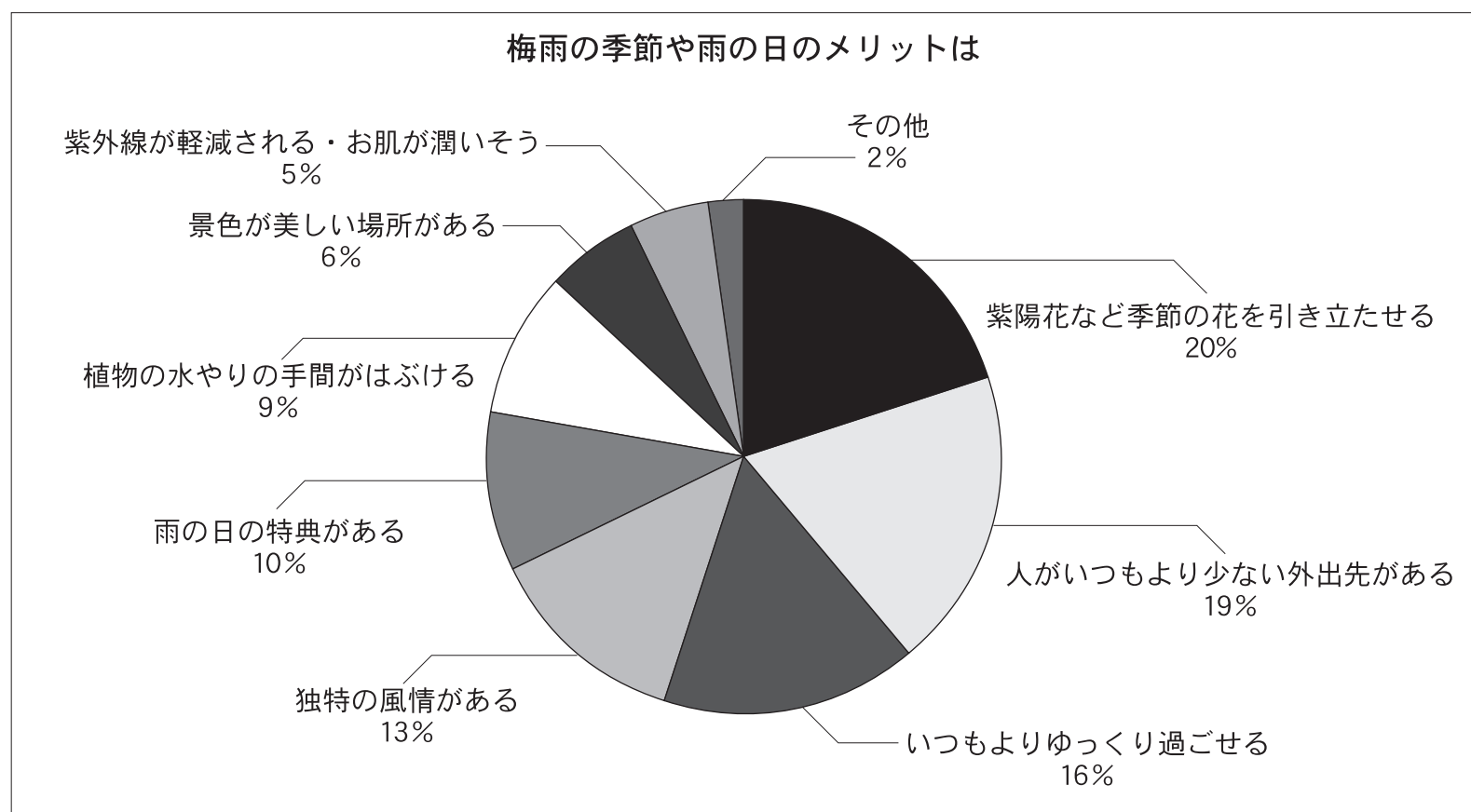
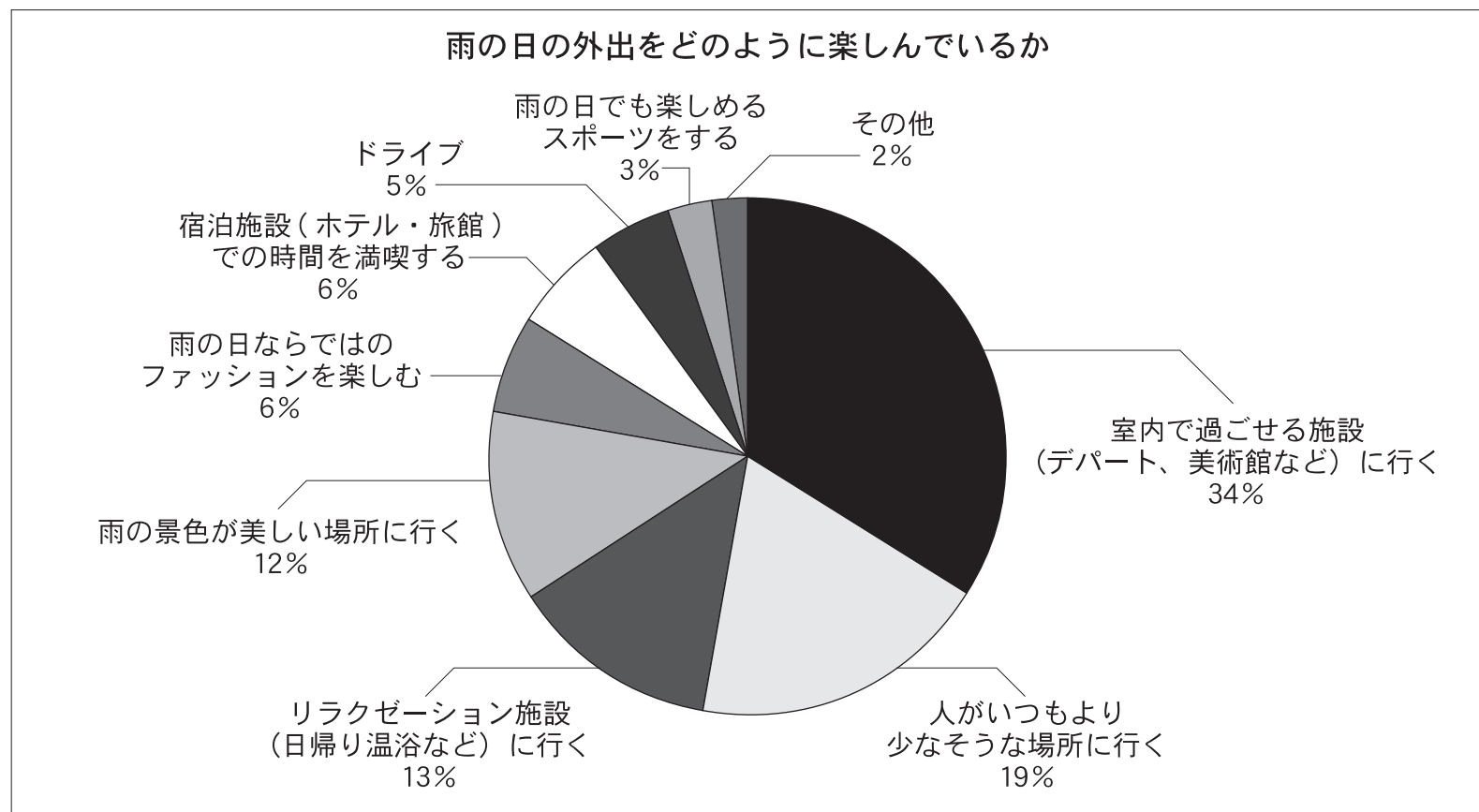
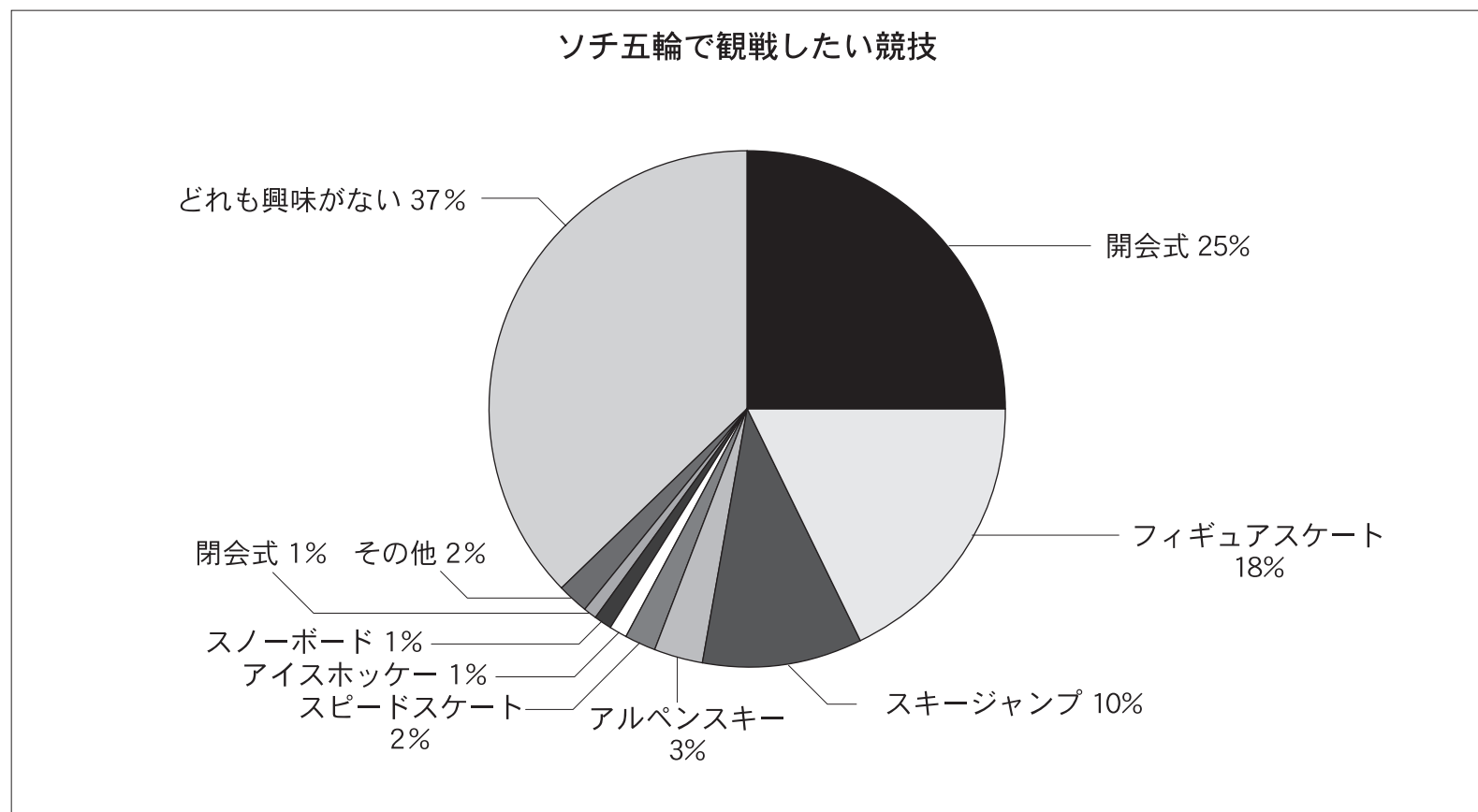
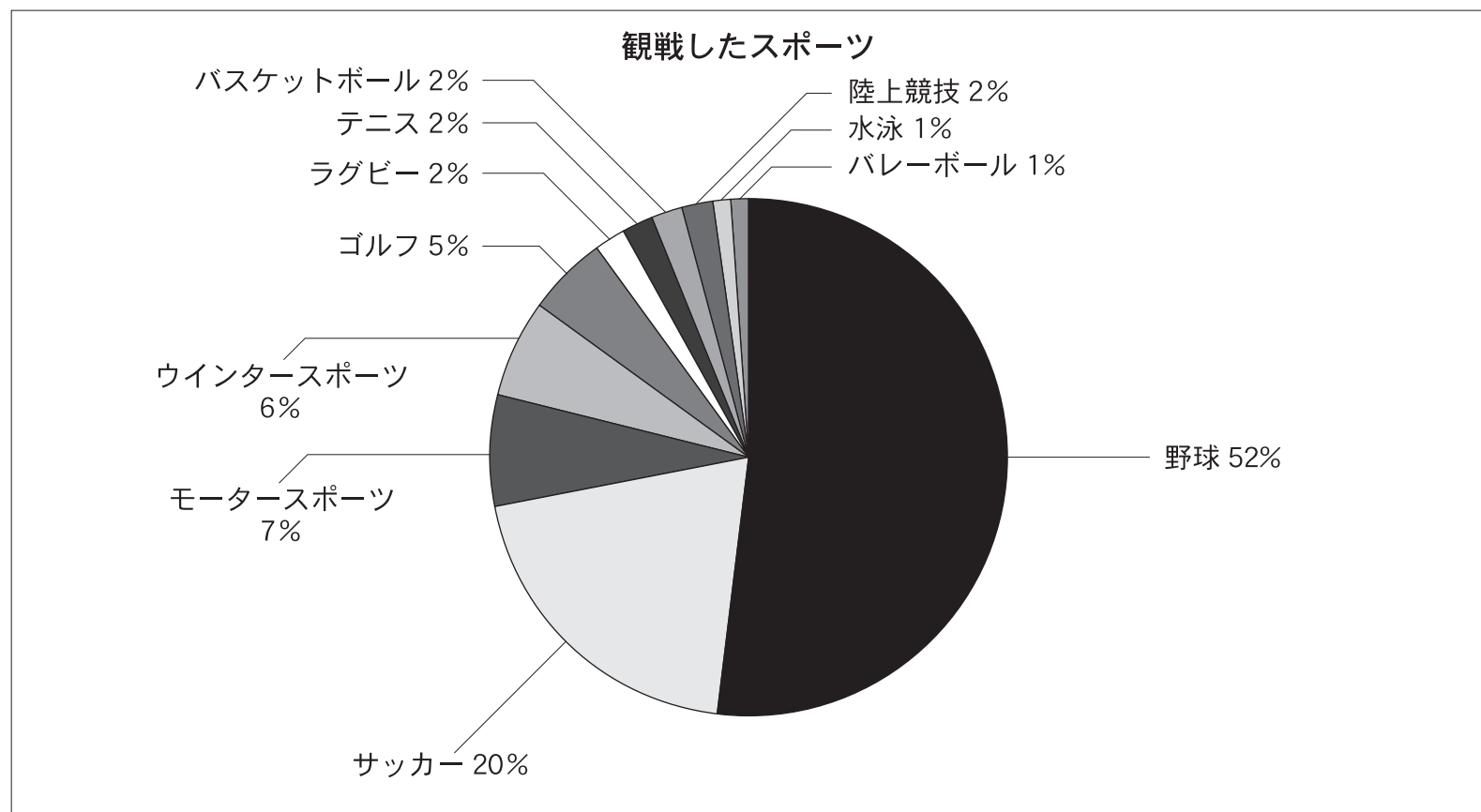




JTB 旅のアンケート



梅雨の季節の過ごし方

雨の日の外出を楽しむ人も

JTBでは「旅のアンケート」を継続的に実施しており、梅雨の季節の過ごし方に関する調査をこのほど発表した。調査の結果を紹介する。

はじめに「雨の日に出る」とは「好きか」と問うると、およそ半数(52%)が「好きではない(できるだけ外出を避ける)」と回答した。一方、「場所や目的による」(43%)、「好き(特に問題なく外出する)」(5%)など、目的、場所によっては雨の日でも外出を楽しむという人が半数近くいる結果になっている。

雨を気にしなくてすむ

景色や井

人がい

り少なそうな場所に行く」(19%)、「リラクゼー」(19%)、施設・日帰りの温浴などに行く」(13%)、「雨の景色が美しい場所に行く」(12%)の回答が多い。

景色や花に風を感じる

人がいつもより少ない場所を選ぶ

所の管理に「好き」一場所や目的による」と回答した人に「雨の日をどのように楽しんでるか」を聞く「室内で過ごせる施設（デパート、美術館など）」（34%）が最も多く、次いで「人がいつもよく楽しめたという経験はある」

性、美術館。最初は雨で嫌だと思っていたが、行ってしまと意外に空いていて雨でよかったと思った。

30代男性、海「小雨くらいの方マリンスポーツは気持ちいい」20代男性、景色と季節の花に風情を感じた。

次いで「鎌倉」京都が挙げられ、「雨の景色を引き立てる街」という理由が多が挙げられた。

調査はインターネット上で5月2と9日に実施。有効回答数は10336。

か」と質問したところ、
「ある」は14%だった。残
る86%が「ない」と答えて
いる。
前の質問で「ある」と回
答した人に「どこ」に行っ
たかと「雨でよかった点
は」どのような点かを聞いた。
代表的なコメントは、鎌倉
一明月院、長谷寺など紫陽
花が綺麗な雨の風情を感じ
た。全員の「梅雨の季節や雨
も楽しめるスポット、また

USJ」思ったよりも空い
る」という回答が多い。
一方で、「人がいつもより少
ない外出先がある」(19%)、
「いつもよりゆっくり過ご
せる」(16%)、「雨の日
の特點がある」(10%)な
ど、気を養って雨の日の
利用をうまく活用しよう
という意識が結果として
「おすすめ」の、雨の日で

てほしい」の回答は、1位が「映画館」、2位が「デパート」、ショッピングセンター」、3位が「美術館」となった。4位に「温泉」、

スポーツ観戦の旅行

行ったことが「ある」21%

今年は「WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）」や「ワールドカップアジア最終予選」など数多くのスポーツ大会が開かれる。来年には、第22回オリンピック冬季競技大会もあり、今後ますますスポーツ観戦の人气が高まると考えられる。JTBでは、スポーツ観戦を目的とした旅行についても調査を実施している。

まず「スポーツ観戦を目的とした旅行をしたことがあるか」と質問。21 目的で旅行に行っている13%が「海外」で

海外問わずに現地で観戦の醍醐味を実感したという意見が多く挙げられた。

3位の「モータースポーツ」(7%)は「スリルとスピード感が味わえた」、4位の「ウインタースポーツ」(6%)は「日本人選手の活躍が期待できるから」といった意見が多く見られた。

[illegible]

「野球」「サッカー」多い

現地で醍醐味を実感したい

び放送移行の後、アンケートの結果から「自毛のテレビで見たい」など、テレビ観戦費が増えている。

次に「どこで、何のスポーツを観戦したか」を聞いてみると、観戦場所が87%が「国内」と回答した。残は熱気球が遠く「など、

観戦したスポーツは、野球(52%)、サッカー(20%)が大多数を占めた。結果となった。「球

援が凄く迫力がある」と回答が多かった。『日本のイタリヤサ

観戦したことがないという人に「今後、現地でスポーツ観戦をしてみたいと思うか」と聞くと、「今後、現地で観戦してみたい。または今後その予定がある」と答えた人は5%で、「今後、現地で観戦してみたい

かたが、地での騒動希望の有無にかかわらず、スポーツ観戦自体には多数の人が関心を持っていることを示している。

JTBはJOC公式旅行代理店として来年のロシアソチでのオリンピック冬

「日本選手への活躍」「日本選手メダル獲得」が大きなポイントになっていることが分かった。

調査はインターネットで3月7～14日に実施。有効回答数は3,660。